

# Q&A

## 一般質問



くすい つねお  
**楠井 常夫** 議員  
新政会



### 認定こども園の進捗状況は

**Q** 来年度以降の計画として加茂地区の認定こども園への移行が予定されているが、計画の進捗状況を伺う。

**A** 認定こども園への移行については、坂出市就学前施設再編整備方針に、加茂地区は令和5年度以降に移行すると明記しています。

一方で、加茂地区は先行して移行する3地区と比較して、幼稚園と保育所の距離が離れていること及び敷地や床面積が小さいことから、既存施設を活用した環境整備の検討に時間を要していますが、地域一体となった子育て支援が容易となる観点から、場所については小学校に隣接した幼稚園の活用を前提に議論を加速させていただきます。

今後は、議会をはじめ保護者や地域の皆様の御意見をいただきながら令和6年度での移行を念頭に検討を進めていきます。  
(市長)

### 消防団員の処遇改善を

**Q** 消防防災体制の中核的役割を果たす消防団員の不足により、地域住民の生命・身体・財産の保護に支障を来さないためにも、消防団員の処遇を改善すべきと考えるが、所見を伺う。

**A** 全国的に消防団員数が減少傾向にある中、本市では高い充足率を維持していますが、消防操法訓練など長期にわたる継続的な夜間訓練が負担となっていることも聞いています。今後は平時における消防団活動が生活の負担とならないよう訓練の在り方を検討していきます。

また、総務省消防庁の検討会において年額報酬は団員の階級の者で36,500円、災害に関する出勤については1日当たり8,000円を標準とする旨が報告され、市に對し処遇改善に必要な措置を講ずるよう通知がありました。本市でも来年度に増額等の処遇改善に向け準備を行っています。  
(消防長)



つえじょう けいすけ  
**植條 敬介** 議員  
市民グループ未来の会



### 定住自立圏を含めた他市との広域連携を

**Q** 近隣の自治体では、観光や公共交通など様々な定住自立圏を既に進めているが、今後の周辺自治体との広域連携についての考えを伺う。

**A** 現時点では、近隣自治体との定住自立圏形成協定締結に向けた具体的な協議には至っていませんが、人口減少など様々な要因により、これまでの広域化の枠組みにも変化が生じてきています。そのため、今年度より県が主導し、広域連携が可能と考えられるテーマについて市町がワーキンググループを設置して検討を行う取組を開始し、新たな枠組みでの広域事務処理の可能性を探る動きがあります。

このような状況を踏まえ、住民の相互利益が図れる分野をはじめ、あらゆる分野について連携の可能性を模索しつつ、広域で取り組む必要性や効率性を見極めながら、広域連携に対応していきたいと考えています。  
(副市長)

### 新型コロナウイルス感染症による地域医療への影響は

**Q** 新型コロナウイルス感染症の影響により、香川県地域医療構想の実現が困難になっていると考えられるが、地域医療への影響についてどのように考えているのか。

**A** 香川県の地域医療構想については新型コロナウイルスの影響で協議が中断しているのが現状です。

次の第8次医療計画では「新興感染症拡大時における医療」に関する記載が盛り込まれることとなり、感染症対策における地域での医療体制や有事の際の医療計画も重要視され、それらの議論も踏まえた上で、地域医療構想の実現に努力すべきと考えています。

今後は、当院の平時における急性期医療・高度医療の充実とともに、感染症をはじめ有事の際の医療体制の強化、訪問看護や巡回診療などの必要不可欠な地域医療にも、公立病院としての使命をバランスよく担っていきます。  
(病院事業管理者)

#### 質問の主な項目

- ・ 新型コロナウイルス感染症について
- ・ 本市主催の行事について

#### 質問の主な項目

- ・ デジタル化の推進について
- ・ 中小企業・小規模企業振興について